

士気高揚

平成31年消防出初式

表彰については、次のとおりです。

- 年間優秀分団
 - 最優秀分団……………第4分団
 - 2位……………第2分団
 - 3位……………第3分団
- 通常点検の部
 - 1位……………第1分団
 - 2位……………第4分団
 - 3位……………第3分団
- 玉落とし放水競技の部
 - 1位……………第1分団
 - 2位……………第7分団
 - 3位……………第2分団
- 年末警戒巡視報告（1位～3位）
 - 1位…第3分団第1部（岩尻・久米野・志口永）
 - 2位…第1分団第4部（前原・大江田・藤田・中央団地）
 - 3位…第5分団第2部（板橋東・板橋西・住吉・西口）
- 熊本県知事 永年勤続功労章 6人
 - 第7分団 副分団長 柿原 和彦
 - 第3分団 団員 甲斐 良治
 - 第5分団 団員 山下 和雄
 - 第5分団 団員 山下 裕輝
 - 第5分団 団員 牛嶋 達矢
 - 第6分団 団員 藤木 勇二
- 感謝状（防火水槽設置土地提供者）
 - 土地提供者 大江田区自治会

1月13日、菊池川白石堰河川広場で平成最後の消防出初式が開催されました。小木雅司団長率いる消防団員が分列行進、通常点検、玉落とし放水競技などを行いました。また、神尾保育園・菊水ひまわり園の幼年消防隊による鼓笛演奏や通常点検を行い、式典では、年間優秀分団などの表彰が行われました。



玉落とし放水競技



一斉放水

ゴールへつなぐ チームのタスキ

第12回和水町親善駅伝大会

第12回和水町親善駅伝大会		
総合順位	チーム名	タイム
1位	菊水中央A	0:55:36
2位	神尾	0:55:43
3位	菊水東	0:58:58
4位	緑	1:00:39
5位	春富	1:03:19
6位	菊水西	1:04:07
7位	菊水中央B	1:05:22

2月3日第12回和水町親善駅伝大会（全長16・8km、13区間）が開催されました。大会会長の高巢町長が「金栗四三先生の座右の銘である『体力・気力・努力』の精神を受け継ぎ、金栗先生に負けないよう、すばらしい走りを目指していきましょう」と挨拶し、大会がスタート。レースは序盤、緑と菊水中央Aが引つ張っていましたが、4区の荒木琉偉さん（上岩）が区間新記録の快走を見せ、神尾が一気に1位に躍り出ました。その後は、最終区まで神尾と菊水中央Aが先頭を競い合う激しい展開となり、ゴール前で菊水中央Aがトップに返り咲き見事大会6連覇を成し遂げました。また、最優秀選手賞には8区で区間新記録を樹立した菊水中央Aの坂本華さん（中央団地）が選ばれました。



優勝した菊水中央Aの皆さん



坂本華さん



1位でゴール 大山路弘さん



一斉にスタートする1区の選手たち

交通安全を願って

「みどりちゃん」披露

11月29日、津田の横断歩道で、神尾保育園園児たちが立ち会い、交通安全啓発用人形が披露されました。この人形は、10年以上前に設置され、「みどりちゃん」の愛称で親しまれていましたが、塗装の剥がれなどが激しい「みどりちゃん」を再生しようと、今回、下津田区長の鈴木さんと評議員によって塗り直されました。鈴木さんは「みどりちゃんのように大きく手を上げて横断歩道を渡ってほしい」と話していました。



手を上げて横断歩道を渡る園児たち

感動！
コスモス学級講演会

1月22日、コスモス学級の講演会が、三加和公民館講堂で行われ、一ノ瀬たけしさんと一ノ瀬純二さんが「人権」をテーマに講演しました。一ノ瀬たけしさんは、高次能機能障害と向き合いながら、歌手として紅白に出場することを目指し、家族と共に努力しています。懸命に努力をしているたけしさんとそれを支えるご家族の話に、とても感動しました。優しく、力強い歌声の披露もあり、涙に暮れる講演会でした。



素敵な歌声を披露する一ノ瀬たけしさん(写真左)

玉名郡市の精鋭たちの戦い

第43回玉名駅伝大会

メンバー（区管賞）	
監督	坂井 賢士
マネージャー	有働 駿
1区	松村 大輝
2区	柴尾 知美
3区	柴尾 直紀
4区	有働 和馬
5区	浦川 尚樹
6区	柴尾 香澄
7区	庄山 秀一
8区	内野 誠治（区間賞）
9区	前淵咲太郎
10区	荒木 宏太（区間賞）

チーム成績		
第43回大会結果		
順位	チーム名	タイム
1位	南関町	2:17:45
2位	和水町	2:21:10
3位	玉名市玉名	2:22:01
4位	玉名市岱明	2:25:18
5位	玉東町	2:28:32
6位	玉名市玉南	2:29:42
7位	長洲町	2:33:53
8位	玉名市有明	2:34:26
9位	玉名市玉陵	2:37:15
10位	玉名市天水	2:41:37

1月13日、「第43回玉名駅伝大会」が開催されました。玉名郡市から計10チームが参加し、和水町体育館駐車場をスタート・ゴールとする全長41・5km（10区間）の道のりを競い合いました。当日は小雨の降る中、自分が受け取ったタスキをゴールまでつなごうと、中学生、高校生、一般の選手たちが一生懸命走っている姿に、沿道からたくさん声援が送られました。和水町は、昨年同様2位という結果で、惜しくも優勝を逃しましたが、選手のすばらしい走りを見ることができました。坂井監督は「雨の中、皆頑張りました。来年も目指すは優勝です」と話しました。



和水町選手団 結団式の様子